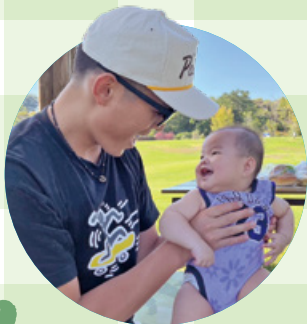




こどもにやさしいまち=みんなにやさしいまち

豊田市は なぜ

こどもにやさしい まちなのか？

2007(平成19)年に愛知県で初めての「子ども条例」を制定し、
こどもにやさしいまちづくりを進めてきた豊田市。

2025(令和7)年1月に「ユニセフ日本型CFCI実践自治体」に承認され、
2025(令和7)年度からは「こども・若者計画」に基づき、
より一層こどもの権利保障と子育て支援に取り組んでいく。



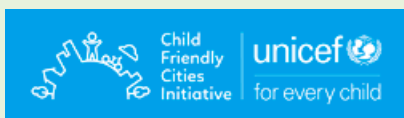
ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業



「ユニセフ日本型CFCI(子どもにやさしいまちづくり事業)」の実践自治体に承認

2025年1月、豊田市は中部地方で初、全国6番目となる「ユニセフ日本型CFCI実践自治体」に承認された。

豊田市は 全国6番目の 実践自治体に



ユニセフ日本型 子どもにやさしい まちづくり事業

ユニセフの「子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI=Child Friendly Cities Initiative)」とは、1989年に国連で採択された「子どもの権利条約」に基づく、市区町村レベルの国際的な取組だ。こどもを権利の主体とし、社会への積極的な参加意識が持てるまちづくりを目指す。日本では、豊田市のほかに北海道のニセコ町と安平町、宮城県富谷市、東京都町田市、奈良県奈良市が実践自治体として承認されている。実践自治体は、まず候補自治体として承認されたのち、2年間の検証期間を経て承認される。

こどもの意見を大切に 「やさしいまち」を実現

豊田市は2007年に県下初の「子ども条例」を制定。全国でも早期に子ども総合計画の策定、子どもの権利擁護委員の設置、子ども会議の実施などを進めてきた。さらなる「こどもにやさしいまち」の実現を目指し、「ユニセフ日本型CFCI候補自治体」としての2年間の検証作業を経て、ついに「実践自治体」に承認された。

こどもはまちづくりを一緒に担う権利の主体である。すべてにおいて大人の解釈を与えるのではなく、こどもたちのリアルな意見を直接聞くことが大切だ。豊田市では現在、小学5年生から高校生が参加する「豊田市子ども会議」で、意見を反映しながら双方方向の関係を築いているほか、さまざまな部署でこどもの意見を取り入れる機会を設けていく予定だ。今後は、市民団体等と連携した居場所づくりと、そこにつながる仕組みづくりなども進めていくという。

こどもたちは周囲の様子をよく観察していて、アンケートでも豊田市をやさしいまちにしたいという声が多く上がった。セレモニー終了後、「豊田市子ども会議」で発表されたこどもの居場所の意見について、市職員からのフィードバックが行われた。意見をより反映に近づけるため、対話の中で職員がこどもたちの意見を深掘り、大事なポイントを確認した。



子ども会議で発表された内容について、豊田市の職員からフィードバックを受けるこどもの様子。



1年間にわたり、子ども会議活動を行ってきたこどもたちもセレモニーに参加し、覚書締結の様子を見守っていた。



承認セレモニーでは、「豊田市子ども会議」に参加したメンバーが今年度の活動についての報告を行った。

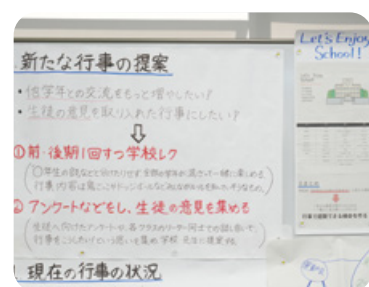


承認セレモニーにて締結された覚書には、太田稔彦市長と木下勇委員長の署名が記載された。



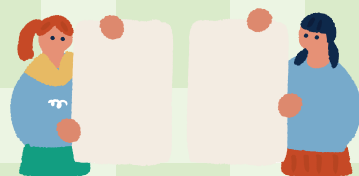
承認セレモニーに出席した太田稔彦市長(左)と日本ユニセフ協会 CFCI 委員会の木下勇委員長(右)。

豊田市
子ども会議の
こどもたちも参加した
承認セレモニーの
様子



会場に張り出された、こどもたちの視点で意見をまとめ、取り組んできたさまざまなテーマの数々。

豊田市子ども会議



こどもたちの想いや意見を発表する場をみんなでつくる

「とよたこどもの権利フォーラム」で行われた「豊田市子ども会議」の最終発表会に密着！

身近な課題に目を向け
自分の思いを言葉に

「豊田市子ども会議」は、豊田市子ども条例第20条に基づき、まちづくりについてこどもの意見を聴くために設置されている。今年度は「こどもの居場所づくり」をテーマに、こどもたちが安心して意見を言いやすい場所づくりから始まり、フィールドワークやこどもの居場所に携わる大人との対話を行った。それらの活動の中でこどもたちが考えた意見をまとめ、「とよたこどもの権利フォーラム」にて太田稔彦市長や多くの大人、こどもたちに向けて発表が行われた。

同会議には総勢74名ものこどもたちが参加。9つのグループに分かれ、「こどもの居場所」をテーマに全8回にわたる活動を行ってきた。「こどもが利用しやすい場所」とは「誰でも使える公共施設とは」「学校行事をもっと楽しむためには」「等、こどもならではの視点で課題を設定し、思い思いのスタイルで成果を発表。参加した保護者や関係者は、こどもたちの発言に

豊田市子ども会議 最終発表会に参加したこどもたちの声

年齢も住んでいるところもバラバラだけど、自分の考えを素直に言い合える楽しいグループでした。発表も、グループとしての意見をしっかりとまとめることができたので良かったです。

下河希柚さん

私はタイムキーパーとして発表をまとめる役を担当しました。月に1回の活動でしたが、少し物足りないと感じたくらいです！もっと活動の機会を増やしていきたいです。

喜屋武杏菜さん

楽しい思い出になりました！

事前に全員が揃う機会が少ない中、無事に発表を終えられてよかったです。テーマに合わせて研究することや自主性を持って課題に取り組むことなどを、これからの学生生活でも生かしていきます。

馬場爽右さん

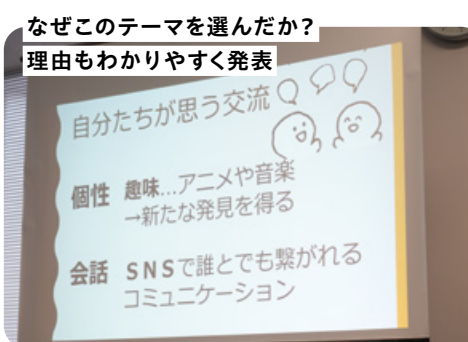
大人数の前で発表するのは最初は緊張したけれど、勇気が持てるようになりました。学校で発表があるときも緊張しないできそうです！

木下紗良さん

対して真剣に耳を傾けていた。今回のフォーラムの運営に携わり、また同会議のファシリテーターとしてこどもたちを見守ってきた『イトノワ』代表の田島真実さんは、「発表に至るまでの過程で、いろいろな意見を取り入れながら、自分の気持ちをもっと言葉にした、どう伝えたらいいかを考えた、素晴らしいですね。これからも大人の意見だけに縛られず、自分の気持ちを大切にしたい、素直な発言を行ってほしいです」とコメント。

太田稔彦市長は、「身近な環境やルールの中で疑問を持つことが変化への第一歩。提案し、行動できる人になってほしい」と話し、今会議での成果とこどもたちの成長を讃えた。

このような取組は、こどもたち一人ひとりに「自分たちが社会の一員として何ができるか」を考え、行動する意識を芽生えさせるきっかけとなるはずだ。こどもたちが主体的に考え、行動する力は、よりよい豊田市の未来へとつながっていくことだろう。



こどもたちが 自分の 意見を伝え 大人たちが 熱心に耳を 傾ける

発表当日は保護者や市の職員なども多く詰めかけた「豊田市子ども会議」の最終発表会。各グループはイラストや写真を多く用いたスライドや、役になりきった劇を取り入れながら個性豊かに報告を行った。参加者からの質疑応答にも丁寧に答え、大人にとっても新たな気づきや学びを得られた時間となった。



グッドマークは豊田市が
特に力を入れている
応援事業です

放課後 児童クラブ

小学校の敷地内で実施！
アプリで出欠連絡ができます！
学習用タブレットが使えます！

ファミリー・サポート・ センター

ボランティアが送迎や預かりをします。
※利用は有料です。

給食費無料

小学生、中学生の給食費は無料です。
地産地消に取り組んでいます。

公共施設 の利用無料

こどもは公共施設が無料で
利用できます。



きめ細やかな 教育環境

独自の少人数学級。スクールカウンセ
ラーや心の相談員も配置しています。

充実したICT教育

タブレットを宿題でも活用！
AIがこどもに合わせた問題を出題し
学習効果を高めます。

高校～ 大学

奨学金制度

高校生・大学生等を対
象に、奨学金を返還不
要で支給します。
※支給には条件があります。

入院・ 通院費の助成

高校生世代まで入院・通院費が無料。
大学生等の入院費も助成します。

小学校～ 中学校

休日保育

日曜日や祝日に仕事等がある場合にお
預かりします。

病児保育

こどもが病気や怪我の
ために園に通えないと
きに、一時的にお預か
りします。

給食費無料

こども園等に通う3～5歳児の給食費
は無料です。

便利な サービス

公立こども園では、保育アプリやキャ
シュレスサービスを導入しています。

「おむつのサブスク」や「お昼寝ベッド」を
導入し、少ない荷物で登園できます。

デジタルこども手帳

健診記録やこどもの成長記録をデジタル上で管理・確認ができます。

出産



すくすく応援事業

スタイやガーゼタオルなどの育児用品を
詰め合わせた「WELCOMBOX」をトヨタ生
活協同組合が玄関先までお届けします。

産前産後 支援事業

妊娠中や産後間もない家庭に家事育児
支援ヘルパーを派遣します。

産後ケア事業

宿泊して身体を休めたり育児相談がで
きます。5回までは格安で利用できます。



保育料が安い！

市独自で保育料を安く設定しています。
きょうだいの年齢にかかわらず、第2子以降
の保育料は無料です。

LINE 情報発信

出産予定日やこども
の生年月日を登録
すると、時期に合わ
せた妊娠や子育てに
関する情報が届きま
す。

妊娠初期からの 相談支援

保健師や助産師に相談できます。
Zoomでも対応します。

結婚新生活 支援補助金

新婚世帯の住居費用、引越費用を補
助します。

不妊治療費 補助金

先進医療に要した費用の一部を補助
します。

妊娠

とよた急病・ 子育てコール24

24時間365日看護師や医師などに病気や子
育ての相談ができます。

☎ 0120-799-192

ブックスタート

赤ちゃんとも保護者に読み聞かせをし
て、絵本を1冊プレゼントしています。

子育て支援センター

親子で遊べて、子育て相談ができます。
楽しいイベントや講座を多数開催！

一時保育事業

家庭における保育が困
難となったときやリフ
レッシュしたいとき、こ
ども園や一時保育専用
部屋でお預かりします。

こども園 入園

※詳細はQRコードから
CHECK!

妊娠前から大学卒業まで! とよた子育て応援MAP

豊田市の子育て支援をまとめています。
ぜひご利用ください!



0円マークは
豊田市民であれば
無料で体験できるものです

とよた こどものたいけん応援

豊田市に住んでいる子どもだからできる、スポーツや文化のさまざまな体験。
気になる体験を見つけたら、家族で参加してみよう！

OTHERS

その他の体験

とよた 科学体験館

市内でプラネタリウムが無料(高校生以下)で見られる！体験コーナーも充実。
※ワークショップもあります(有料)

博物館

中学生以下入館無料！博物館では、とよたの木材を使用したキッズスペースで0歳から遊べます。



中央図書館・ こども図書館

読みきかせや体験講座で0歳から豊かな心と知的好奇心を育めます。

旭高原元気村

キャンプ、BBQ、満天の星★★夏には川遊び、冬にはゲレンデで雪遊びも！



交通安全 学習センター

交通安全の大切さを学べます。ミニSLやゴーカートに無料で乗れます！

CULTURE

文化体験

能楽堂

親子で能楽を体験できるプログラムで、伝統芸能に気軽に触れられます。



コンサートホール

0歳からのコンサートやパイプオルガン体験ができます。



少年少女発明クラブ

企業の技術職OBと活動でき、夢を持ち創造する力が身につきます！作品作りやプログラミングもできます。

ものづくり体験講座 親子ものづくり講座 わくわくワールド

ものづくりの楽しさを体験できる企画が充実しています。

ジュニアオーケストラ 少年少女合唱団 ジュニアマーチングバンド

音楽活動を通して仲間との絆が深まります！

SPORTS

スポーツ体験

アスリートによる 体験講座

学校の授業でオリンピックによる「走り方教室」、トヨタヴェルブリッツによる「タグラグビー体験会」が受けられます。

グランパス ボールクリニック

小学校1・2年生に名古屋グランパスのコーチが指導にあたります！



夢の教室

一流のアスリートが「夢先生」となって、学校の授業で子どもたちに話をします。



豊田市子ども・若者政策課
とよたしこども・わかものせいさくか

☎ 0565-34-6630

📍 愛知県豊田市西町3-60 豊田役所東庁舎2F

🕒 8:30~17:15

📅 土、日、祝日